充電機能搭載 車載用 FM トランスミッター LAT-FMDS01 / LAT-FMA01 シリーズ 取扱説明書

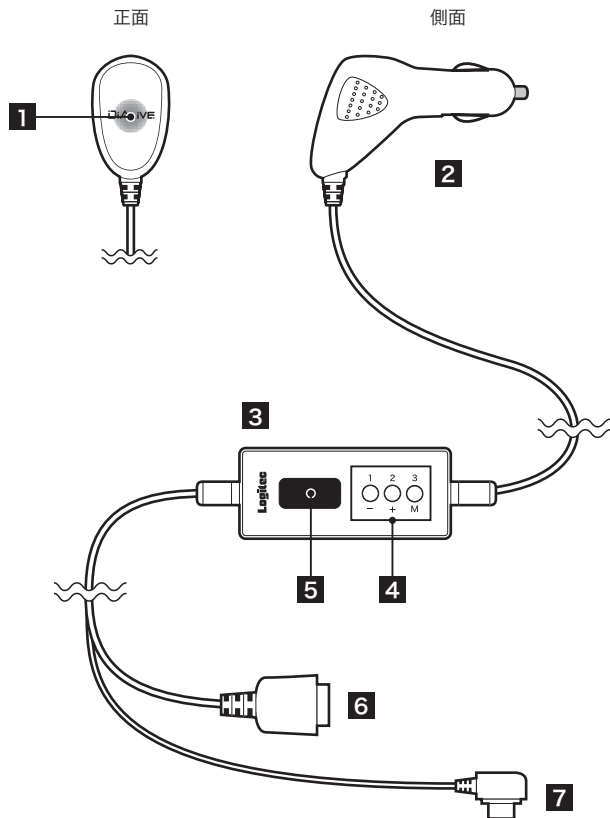
このたびは充電機能搭載 車載用 FM トランスミッター「LAT-FMDS01 / LAT-FMA01 シリーズ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく安全に使用するために、本書は必ずお読みくださるようお願い申し上げます。
また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管してください。

製品の特長

本製品は、携帯電話と接続して、自動車内で手軽に携帯電話の音楽を楽しめる充電機能搭載　車載用 FM トランスミッターです。再生と同時に携帯電話を充電できるので、長時間のドライブなどでも、バッテリの残量を気にすることなく音楽を楽しむことができます。電源はシガーソケット（12V 専用）から供給し、データは FM　波を利用してワイヤレスでカーオーディオに転送するので、面倒な車内配線は不要です。

・操作部とシガーソケット部はケーブルで接続されているので、操作部を使いやすい位置に置いて使用することができます。
・FMトランスミッターの送信周波数は76.0MHz～90.0MHzの間で0.1MHz単位で設定できるため、受信状態のよい周波数を選択することができます。
・設定した送信周波数は3つまで操作部のボタンに登録することができます。
・本製品は平型4ピンコネクタを備えた携帯電話専用です。
・本製品の正面には電源ON/OFF状態がひと目で分かるLEDを備えています。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。
・FMトランスミッター本体　　1台　・取扱説明書／保証書（本書）　　1枚

取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

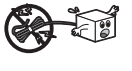
危険　ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、または物的損害を負う危険性が差し迫って生じる項目です。

●走行中に設定操作を行わないでください。
運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。
本製品および携帯電話の操作は、必ず車が停止した状態で周囲の安全を確認してから行ってください。

警告　ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、または物的損害を負う危険性がある項目です。

●万一、異常が発生したときは …
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちにシガーソケットから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●修理、改造、分解しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因となります。修理は、弊社修理サポートセンターへご依頼ください。

●接続に使用するコードを傷つけないでください。
火災や断線の原因となります。

注意　ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある項目です。

●エンジン始動時、本製品は取り外しておいてください。
車種によっては、エンジン始動時に瞬間的に規定以上の電圧が供給される場合があります。故障を避けるため、本製品はエンジン始動後に接続してください。

●水気の多い場所での使用、保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●シガーソケットの形状をご確認ください。
外国産車や国産車の一部には、本製品とシガーソケットの形状が適合しない場合がありますので、ご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください

・本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用した製品です。車載アンテナの種類、車内環境、走行環境、混信により、本製品から出力された FM 電波をカーステレオ側が正常に受信できない状態となることがあります。その場合、ノイズ、音のひずみ、音の途切れ、受信不能状態等が発生する場合があります。
・シガーライター付近に段差などがあり、本製品を十分に差し込めない場合、市販の分配／延長ソケットをお買い求めください。
・本製品は 12V 専用です。24V では使用できません。
・本製品はマイナスアース車専用です。プラスアース車では使用できません。
・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
・温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
・車種によっては、キーを抜いてもシガーソケットから電源が供給され、バッテリ上がりの原因となる場合があります。ご使用のお車がこのタイプの場合、お車から離れる際は、必ず本製品をシガーソケットから取り外しておいてください。
・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。
・充電と同時に音楽を再生すると、お車の電源や携帯電話の機種の仕様などに起因してノイズが交ざることがあります。その場合は、充電コネクタをお取り外しいただき、平型４ピンコネクタのみの接続でご使用ください。

■車内設置時の注意

・車内は高温になる場合がありますので、車内に放置しないでください。

■車載用アンテナについて

本製品は、FM トランスミッター内蔵のアンテナから FM 電波を発信し、車載用アンテナで受信して、カーステレオで再生することで音楽等の視聴を行います。したがって、FM 電波受信感度やノイズの発生に関しては、車載用アンテナの構造や設置位置が大きく影響します。
車載用アンテナには、大きく分けて次のタイプのアンテナがあります。

・ルーフアンテナ（屋根の前端か後端に設置され、樹脂コートされているタイプ）
・ピラーアンテナ（A ピラーに内蔵されていて、金属製アンテナを手動で引き出すタイプ）
・ガラスアンテナ（リアウィンドウやリアサイドウィンドウ等に貼られている、フィルム状のタイプ）
・ロッドアンテナ（昇降装置付きで、SUV などに多く見られるタイプ）

弊社で行った東京都心部における動作検証では、以下の順で受信状態が良いことが確認されています。
ロッドアンテナ ＞ ピラーアンテナ ＞ ルーフアンテナ

注意
ガラスアンテナは、車のグレードによる差が大きく、比較が困難です。また、動作検証は特定の車種で行い、本製品は運転席と助手席の間に設置しています。検証結果は、すべての自動車／走行環境での受信状態を保証するものではありません。
（上記は弊社調べ。自動車メーカーにより、呼称や構造は異なります）

各部の名称と役割

1 電源ランプ
電源が ON になると、青色に点灯します。

2 シガーソケット部
自動車内のシガーソケット（12V 専用）に接続します。

3 操作部
送信周波数を表示・操作します。

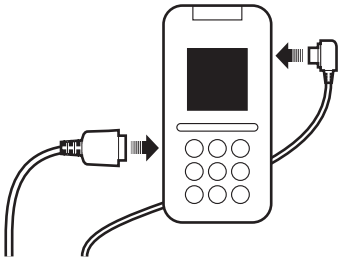
4 送信周波数設定・登録ボタン
使用する送信周波数を設定します。設定した周波数は、それぞれのボタンに登録することができます。

5 ディスプレイ
周波数を表示します。

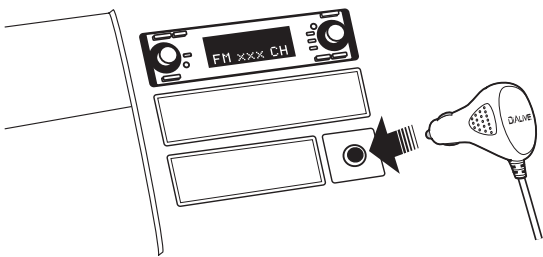
6 充電用コネクタ
携帯電話充電用のコネクタです。

7 携帯電話接続コネクタ（平型４ピンコネクタ）
本製品と携帯電話を接続します。

基本的な使いかた

1 本製品と携帯電話を接続します。

携帯電話の機種により、コネクタの位置は異なります。

2 お車のエンジンを始動したあと、シガーソケットに本製品を接続します。

本製品は、お車のエンジンを始動したあとに接続してください。

本製品の電源が自動的に ON になり、電源ランプが青色に点灯します。

3 カーオーディオの FM 周波数を本製品の操作部ディスプレイに表示された周波数に合わせます。

本製品のご購入時の周波数は「76.0MHz」に設定されています。

4 この周波数での受信状態がよくない場合は、本書裏面の「送信周波数の変更と登録」を参照して、受信状態のよい周波数で使用できるように周波数を変更してください。

5 携帯電話で選曲などの操作を行います。

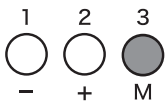
6 カーオーディオの音量つまみで音量を調節します。

注意
・ハンズフリー機能は搭載しておりません。
・携帯電話の仕様・設定により、平型４ピンコネクタを接続した状態で着信や通話をしますと、着信音や通話もカーオーディオから聞こえることがあります。

⚠走行中に設定操作を行わないでください。
運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。
本製品および携帯電話の操作は、必ず車が停止した状態で周囲の安全を確認してから行ってください。

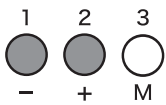
送信周波数の変更と登録

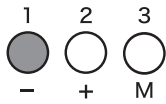
本製品は、送信周波数を 76.0MHz ～ 90.0MHz の間で 0.1MHz 単位で設定することができます。また設定した周波数は操作部のボタンに3つまで登録することができます。

1 **操作部の「M」ボタンを 1 秒間押し続けます。**

ディスプレイのバックライトが点滅します。

76.0MHz

2 **「−」ボタン、または「+」ボタンを押して、周波数を変更します。**

●「−」ボタンを押すと、0.1MHz 単位で周波数が小さくなります。「+」ボタンを押すと、0.1MHz 単位で周波数が大きくなります。

変更した周波数をボタンに登録します。ここでは「1」ボタンに登録する場合で説明します。

3 **「1」ボタンを約 3 秒間押し続けると変更した周波数が「1」ボタンに登録されます。**

「1」ボタンを押すと登録した周波数が表示されます。

（変更例）

周波数は、「2」ボタンまたは「3」ボタンに登録することもできます。操作方法は同じです。

> **注意**
> 手順 2 で周波数を変更したあとで、手順 3 の操作を 10 秒以内（バックライト点滅中）に行わないと、変更操作はキャンセルされます。

■登録した周波数を使用するには

1 **使用する周波数が登録されているボタンを押して周波数を表示します。**

2 **カーオーディオの FM 周波数をディスプレイに表示されている周波数に合わせます。**

製品仕様

製品名		LAT-FMDS01 / LAT-FMA01
対応携帯電話	LAT-FMDS01	NTT DoCoMo 用の平型 4 ピンコネクタを備えた国内メーカー製 FOMA（3G）携帯電話 SoftBank 用の平型 4 ピンコネクタを備えた国内メーカー製 3G 携帯電話
	LAT-FMA01	au 用の平型 4 ピンコネクタを備えた国内メーカー製 CDMA 携帯電話（CDMA 1X WIN）
変調方法		FM ステレオ変調　パイロットトーン方式
送信周波数		76.0MHz ～ 90.0MHz（0.1MHz 単位で設定可能）
FM 電波到達距離		5m（見通し）
指向性		無指向性
コネクタ形状		電源コネクタ × 1、平形 4 ピンコネクタ × 1
電源入力部		シガープラグ
音声入力部		平型 4 ピンコネクタ
動作時環境条件	温度	0℃～ 50℃
	相対湿度	0% ～ 75%（ただし結露なきこと）
入力電圧		DC+12V（シガーソケットより供給）
消費電力（定格）		6W
外形寸法		70（W）× 30（H）× 15（D）mm*
ケーブル長		約 1m
質量		約 65g

* 突起部を除く操作部

ユーザー登録のお願い

弊社ホームページよりユーザー登録が可能ですので、ご登録いただくことをおすすめいたします。
http://www.logitec.co.jp/
インターネットをご利用できない方は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

困ったときは ...

●修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店へご相談ください。（故障かどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。）

●修理をご依頼される場合には、以下の事項をできるだけ書面にてお買い上げの販売店にお伝えください。

①お名前、住所、電話番号
②保証書に記載された機種名、シリアル No.
③故障の状態、接続形態（なるべく詳しく）

●保証期間経過後の修理については、有償修理となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

本製品のお問い合わせ先

お問い合わせの前に…

1. 本取扱説明書を見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。
2. 弊社 Web サイト（http://www.logitec.co.jp/）では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

※問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。FAX にてお問い合わせの際は、お客様のお名前、住所、電話番号、お問い合わせいただく製品名称、シリアル番号、故障の状態（なるべく詳しく）をご記入ください。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート（ナビダイヤル）

〒 396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268
TEL. 0570-022-022　FAX. 0570-033-034
受付時間 : 9 : 00 ～ 12 : 00、13 : 00 ～ 18 : 00
営業日　: 月曜日～金曜日
（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）
※携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX 共）、IP 電話（TEL、FAX 共）、ひかり（光）電話（TEL、FAX 共）はご利用になれません。

弊社修理受付窓口（修理品送付先）

〒 396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社　修理サポートセンター（3 番受入窓口）
TEL. 0265-74-1423　FAX. 0265-74-1403
受付時間 : 9 : 00 ～ 12 : 00、13 : 00 ～ 17 : 00
営業日　: 月曜日～金曜日
（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

修理ご依頼時の確認事項

・お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
・保証期間中の場合は、保証書を修理依頼品に添付してください。
・必ず、「お客様のご連絡先（ご住所、電話番号）」「故障の状態」を書面にて送付してください。
・保証期間経過後の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明記のうえ、修理依頼品に添付してください。
・ご送付の際は、緩衝材に包んで段ボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等を入れて、お送りください。
・弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
・お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修理依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

Logitec

保証書

製品名　★シリアル No.（製品本体に記載）	保証期間
充電機能搭載 車載用 FM トランスミッター LAT-FMDS01 / LAT-FMA01 シリーズ	**ご購入日から 1 年間**

★お客様ご記入欄

フリガナ
お名前
ご住所　〒 **TEL（　　　）　　−**

☆ご販売店様

ご購入日
ご住所・店名・TEL・ご担当者名

※お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本保証書に記載された期間、規定のもとに修理をいたします。修理をご依頼の際は、必ず本保証書を添付してください。また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。☆印の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入がない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

ご販売店様へ
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。

伊那工場　〒 396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268